

歩行者の交通事故の絶滅を重点

春の交通安全運動 11日～20日

春の交通安全運動は五月一日から二〇日まで行なわれ、この運動は、人命尊重の見地から交通事故防止の徹底、とくに歩行者の交通事故の絶滅を目標としてすべての歩行者、運転者、運搬者の雇い主その他道路交通に関係のある者に交通安全思想の周知徹底を図り、正しい交通ルールの実践を習慣づけることが目的で次のことが重点です。

横断は正しく安全な方法で

横断は、横断歩道を利用するのが安全ですが、横断歩道だからといって走つてくる車の前にとび出すことは危険です。必ず、いったん立ちどまり左右の安全を確かめてから渡りましょう。

子どもや年寄りをい

子どもや、お年寄りは規則もよく知らないうえに交通にもなれておりません。こうした人達が横断しようとしていたのを見かけたときは安全に導いてやるなどの心づかいをお願いしたいものです。

交通事故相談を鹿行県民室で

七月一日から開始

県では、いまだ県民室で交通事故相談を開設していませんが、七月一日から鹿行県民室で開設することになりました。

これは、ここ数年、交通事故は、増加の一途をたどり、この情勢に対処するために、県民室で開設していたものをさらに強化して、中央交通事故相談所をはじめ、各地方県民室内に設置されるもので、交通事故がおきた時、賠償額の算定、示談の仕方、自動車損害賠償保険の請求の方法など、交通事故でお困りの方はぜひおいでください。



飲酒運転をなくそう

「一杯位なら……」の軽い考えが、ときには一生を棒にふるなればならないことは車を運転される方なら、だれでも知っているはずですが、こうした酒酔い運転をなくしたいという事故を防ぐには、なんといつても運転するあなたの自身の自覚がたいせつなものです。

追突事故を防ごう

車対車の事故のうち最も多いのは追突事故です。その原因をみると、車間距離が十分でなかった、あるいは、ブレーキが不完全であったなどとなつています。ですから次のことに注意しましょう。

- いつも、どこでも速度に応じた車間距離
- 制動灯、ブレーキなどの点検整備を確実に
- 無理な追越し、わき見運転は絶対にしない
- 早目の合図と早目のブレーキ
- 追突されないための予備制動

お題は「花」と決る

毎年、年のはじめに宮中の一つの行事として詠進歌会が行なわれておりますが、昭和四五年度は「花」と定められました。

「花」は桜に限らず、草木の何の花でも題材として結構で、詠進歌は一人一首とし、未発表のもの。用紙は半紙を用い、毛筆で自書のこと。書式は半紙を横に二つ折にして右半面にお題と歌、左半面に住所、氏名生年月日および職業を書く。

詠進の期間は、本年九月一日から一〇月一日までとし、郵送の場合は消印が一〇月一日までのものを有効とします。郵便のあて先は「東京都千代田区千代田一番一宮内庁」とし、封筒に詠進歌と書き添えること。

選挙人名簿の登録

六月一日までに申出を

方資格があるのに名簿からぬけていた方は、六月一日までに登録の申出をして下さい。右のような方は、六月一日までに登録の申出をして下さい。申出によつて選挙管理委員会が資格を調査して名簿をつ

敬老会を白帆荘

長い間社会につくされた、おとしよりに町民あげて感謝と尊敬の念をささげるといふ趣旨から、次の日程で白帆荘へ招き敬老会を開きます。

- 敬老会期日および地区
- 六月二四日 麻生地区
- 六月二五日 大和地区
- 六月二六日 太田、行方地区
- 六月二七日 小高地区

今月の税

国保税	1期
軽自動車税	全期
納期内に 組合へ	

善意銀行に次のかたがたが予託されました。

宿老人クラブ(大矢祝延)で麻生中へぞうきんを二〇〇枚

南老人クラブ(浅野長寿)で麻生中へぞうきん一四二枚

竹ほうき二〇本、ハタキ一〇本、麻生小へぞうきん一四二枚、竹ほうき二〇本、ハタキ一〇本を贈りました。

白浜、行方貞男さんは白浜子供会へ二、〇〇〇円

藤井久保、根本致知さんは光照寺児童遊園地へ三〇、〇〇〇円

天掛、宮内みつ子さんは天掛児童館建設基金にと三、〇〇〇円

天掛、田口忠雄さんは大和一小へ竹ほうき一五本

富田、石神義男さんは富田老人クラブへマイク、アンプ一組

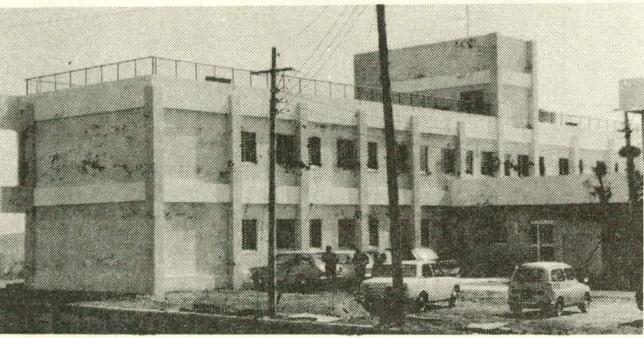
緒沢、緒沢老人クラブ(前川泰助)では小高小へぞうきん二〇〇枚

四鹿、金田やすさんは麻生一中へぞうきん一〇枚

矢幡長寿会(金田幸一)では麻生一中へぞうきん一〇〇枚

老人休養ホームが完成

北浦湖畔



北浦村に行方郡老人福祉センターと併設して「老人休養ホーム北浦荘」が完成しました。

この休養ホーム「北浦荘」は行方郡5カ町村による共同設置でこれを運営するために一部事務組合も設立されております。鉄筋コンクリート2階建808平方メートル、個室16室、収容人員64名、総工費4,210万円で男女浴室、娯楽室、食堂などがついており、宿泊費は1泊2食付で60才以上の老人が1,000円 一般の方は1,100円で宿泊できます。

印かん証明やその他の諸証明または戸籍の謄本抄本、住民票の写し等を請求する場合、これまで町民課の窓口にて口頭によつて受付けておりましたが四月一日より申請書を書いていただくことになりました。大変めんどくさいと思われませんが、この

日赤募金にご協力

日本赤十字社では、五月一日から三十一日までの一カ月間日赤募金運動を展開しております。

日本赤十字社とは、博愛と人道をかね、世の中のふしあわせを少しでもなくし、私たちの住んでいる町を明るくするというのが目的で、国際赤十字の一員としてつねに国民のために働いている民間の奉仕団体です。

だれもが社会福祉に関心をもち、それらの仕事をみんなでもりたてるのが日赤募金です。

この募金を行なうために、婦人会や民生委員さんにお骨をおりいただくことになりましたので、格別のご奉仕とご支援をお願いします。

くらしのメモ

衣 時には真夏を思わせるような日があるかと思うと妙に底冷えのする日のあるのが五月です。汗をかいたあとほつておいて、かぜをひくのもこのころです。そんな時のために、うすいカーデイガンとか、セーターを準備しておいたり、下着類をいくつか用意しておいて、汗をかいたらすぐ着替えるように心がけましょう。

白いブラウスやワイシャツなどもよれつぽくなります。これからは洗濯物のふえる時期です。そんなことから、高級品よりも、比較的安価な既製品を、数多くそろえておく方が手軽で便利です。

夜寝てから子どもたちが、床から乗り出しがちになる気候になりました。胸や腹を冷やさぬよう、パジャマを工夫してあげましょう。

食 五月は、野菜、果実、魚類の豊富な月です。新茶もぼつぽつ出回つて、私たちの生活をうるおしてくれそうです。

野菜では、そら豆、新じゃがいも、グリーンアスパラガス、セロリ、青えんどう、レタスなど、春野菜の豊さは、目をみはるばかりです。せいぜいたくさん食べて、これからの雨季に備えて体力増強につとめましょう。

農家の方たちは、いよいよ本格的な農繁期にはいりました。過労になりがちです。から休養と栄養を十分考えて、お仕事にご精を出してください。

住 五月には一度押入の中の整理をしておきましょう。四月の大掃除に、きれいに片づけてあつてもつゆにはいる前にもう一度点検しておくのは、決してむだになりません。建具のきしみなども、五月中になおしておきます。つゆにはいつてからではおそすぎます。

